

## 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



新山 響平 (青森/107期)

去年の決勝は何もできなかった  
ので、今年は勝ちたいというより  
勝たないって気持ちです。  
オールスター、共同通信社杯と続いた  
後なので、そのモチベーションを  
保ったまま挑めるように。結果を残  
してまた調子を上げて行きたいと  
思っています。練習もしっかりでき  
ているし、優勝を狙って頑張ります。



高橋 陽介 (青森/89期)

(14年以来)久々に地元記念に呼  
ばれますね。(13、14年と)毎年、仕  
上げて、決勝には乗っていた。その時  
はまだ先行、まくりだったけど、もうそ  
うじゃない。だからラインとして機能  
できるようにと思ってます。脚力は  
いい時と比べても落ちることないし、良  
くなっている部分もある。脚だけは  
しっかりつくっています。

坂本 周作 (青森/105期)

「逃げさせてもらえただけ」と謙そんする  
が、8月富山記念では連日主導権を握って存  
在感を大いにアピールした。地元記念を走る  
のは今回が初めて。今の調子と勢いなら上位  
進出も十分にある。



小原 唯志 (茨城/101期)

昨年後半から調子を戻していたが、前期半  
年間のA級戦でその勢いはさらに増した印  
象だ。S級復帰後は伊東の完全優勝を皮切り  
に白星を量産。連勝で準決勝に勝ち上がった  
8月小田原記念以上の成績に期待だ。



坂本 亮馬 (福岡/90期)

オールスターでは精彩を欠いたが、本来  
なら争覇級に名を連ねる実力者。前々に攻  
めるスタイルは健在で、あとはフィニッシュ  
の切れを戻すだけ。オールスターからの1カ  
月でどこまで立て直しているかに注目だ。

## S級ブロックセブン

9/30 (最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコ  
ンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより  
濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

柏野智典の鋭脚にも期待が持  
てる。動きは軽快で成績の安定感  
はピカ一。予選突破が増えてきた  
小川賢人に託すか、自分で前々に  
攻めての突っ込みも十分。不破将  
登もタテ脚は健在。地元記念に向  
けた貯金が残っていれば、角令央  
奈を連れての一発も。

ブロック7は、機動力上位の金  
子幸央がVに最短だろう。7月川  
崎からF1戦を3場所連続で優  
参し、9月岐阜記念でも勢いのま  
ま、しぶとく決勝に進出。シヨー  
トレンジのまくり勝負が最近  
多いが、今回の相手なら、課題に  
するバックを付ける積極的な仕  
掛けで結果を出す。伏見俊昭、川  
口直人で金子の後位を固める。  
伏見は、9月岸和田で佐藤博のま  
くりを差してV。こも差し切り  
には警戒したいところ。

金子幸央が  
押し切る



金子 幸央